

# 風力エネルギーチーム

洋上風力発電の本格大量導入に向けて

## 洋上風力発電の大量導入と国内調達率向上を技術面で支援

- ▶ アセスメント技術の高度化
- ▶ 革新的運用&メンテナンス (O&M) 改善手法の開発と実証

### 洋上風況評価手法の高度化

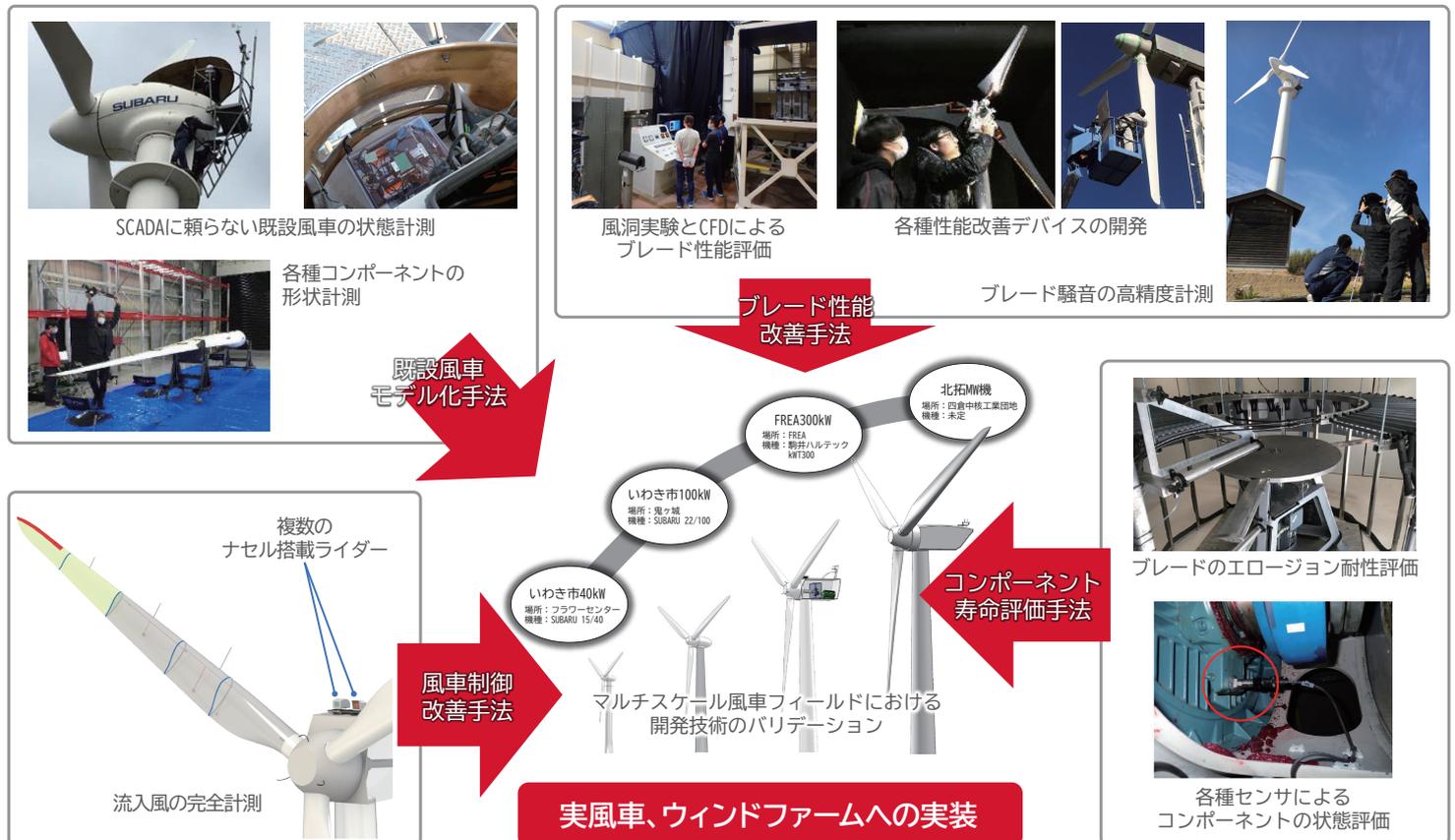
2030年～2050年の洋上風力発電の大量導入に向け、まずは海岸から数kmまでの沖合での洋上風力発電がメインであり、スキャニングライダーによる洋上風況評価がコスト面で有望な技術です。産総研風力エネルギーチームでは、スキャニングライダーを活用した洋上風況及び洋上風車ウェイクの計測手法を開発・実証しています。



スキャニングライダーの一例  
(Windcube、URL: <https://eko.co.jp>)

### 発電コスト低減に向けた革新的O&M改善手法を開発

様々なO&M改善技術の原理検証から実証試験までをワンスルーで対応することで国内企業のイノベーション創出を支援しています。



株式会社AIST Solutions ホームページ

問合せ先: <https://www.aist-solutions.co.jp/contact/form.html>



産総研グループ | AIST GROUP